

“東京クリーンアップアクション”の推進に向けて ー 区市町村・事業者の皆様と連携した東京の環境美化のレベルアップ ー

背景・現状① – 訪都旅行者の状況と東京の評価 –

- 東京はインバウンドから高い評価を得ており、衛生面も魅力の一つとなっている
- 昨年の訪都外国人旅行者は2,865万人となり、3年連続で過去最多を更新

訪都外国人旅行者が考える東京の魅力

東京の魅力として、「衛生的」は「治安が良い」や「人が親切」と並び、外国人旅行者から高く評価

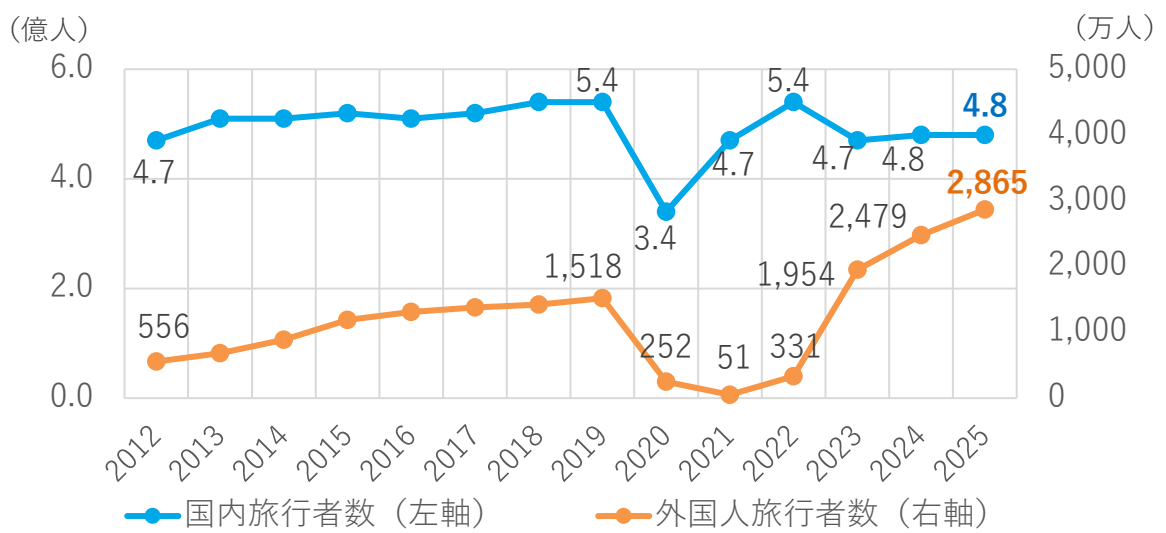
	2023年		2024年		2025年	
1 位	人が親切	59%	治安が良い	53%	人が親切	54%
2 位	<u>衛生的</u>	53%	人が親切	51%	<u>衛生的</u>	54%
3 位	治安が良い	52%	<u>衛生的</u>	51%	治安が良い	52%
4 位	おもてなしの心がある	37%	食事がおいしい	44%	食事がおいしい	44%
5 位	先進的都市	37%	おもてなしの心がある	40%	おもてなしの心がある	37%

観光客が評価する都市ランキング

	2023年	2024年	2025年
1 位	ロンドン	ロンドン	ロンドン
2 位	東京	東京	東京
3 位	パリ	パリ	パリ
4 位	ドバイ	ニューヨーク	ドバイ
5 位	アムステルダム	ドバイ	ニューヨーク

(出典) 森記念財団「Global Power Index」Global Actor～Tourist～

訪都旅行者数の推移



(出典) 令和5～7年国・地域別外国人行動特性調査結果(東京都産業労働局) 出典: 東京都観光客数等実態調査
(注) 2021年は、新型コロナの影響で第1～第3四半期の調査を中止したため、第4四半期の調査結果を4倍して算出

背景・現状② – 東京におけるごみのポイ捨てを巡る状況 –

- 都民は、観光客の増加により経済的な効果を認識している一方、ごみや混雑等への影響も感じている
- 観光地や繁華街の一部ではごみのポイ捨てにより美観に影響を及ぼす事例が発生

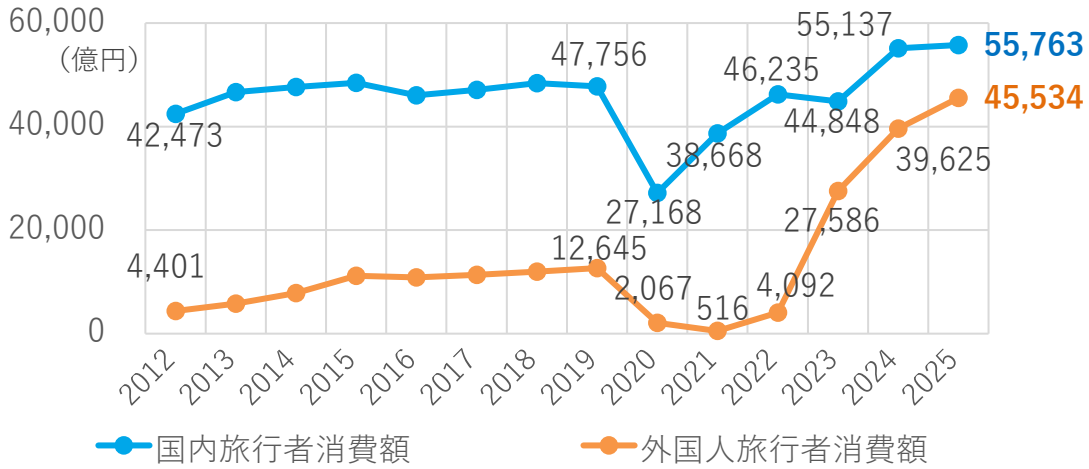
観光と住民の生活環境との調和

観光客の増加が東京にもたらす効果 観光客の増加が日常生活に与える影響

地域経済の活性化	36.6%	治安の悪化	41.3%
税収の増加	33.7%	ごみのポイ捨ての増加	40.7%
飲食店や商業施設の増加	28.1%	交通機関や道路の混雑	34.6%
雇用機会の増加	17.4%	飲食店や商業施設の混雑	25.5%
異文化交流の促進	17.0%	文化財などへの迷惑行為	25.4%
交通機関や道路の充実	16.6%	観光客による騒音	22.4%

出典：東京都「令和7年度 持続可能な観光振興に向けた調査」※複数回答

(参考) 訪都旅行者観光消費額の推移



出典：東京都観光客数等実態調査

(注) 2021年は、新型コロナの影響で第1～第3四半期の調査を中止したため、第4四半期の調査結果を4倍して算出

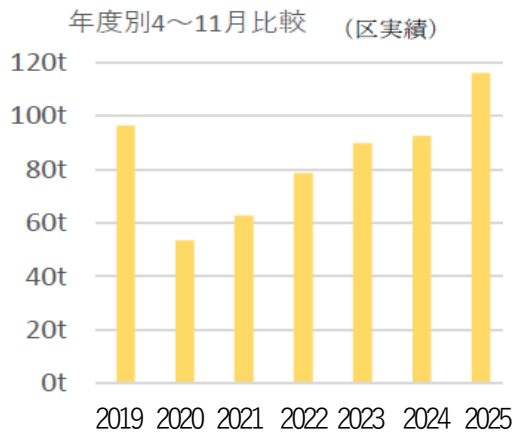
ごみのポイ捨て事例



国立公園内でのポイ捨て状況 (奥多摩町) 秋葉原の年末年始の状況 (千代田区) 渋谷駅周辺のポイ捨て (渋谷区)

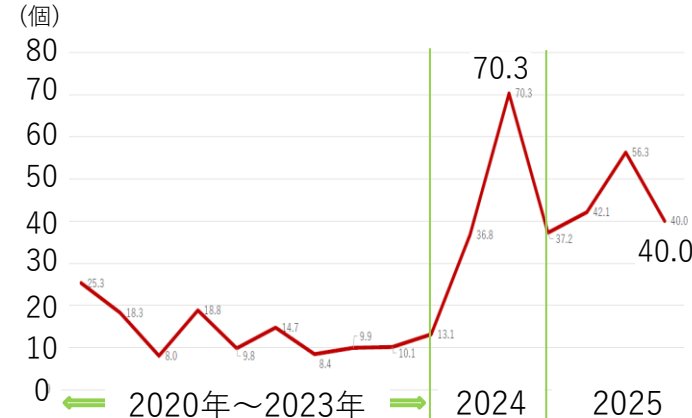
(参考) 新宿区繁華街のごみ量の推移

新宿区委託/繁華街道路清掃収集ごみの量



(参考) 渋谷区のポイ捨てごみ量調査

渋谷区委託/特定エリア歩道上に、100mあたり何個のポイ捨てごみが落ちているかを計測



東京都の新たな施策展開 — TOKYOクリーンアップアクション —

清潔で魅力ある都市環境の確保に向け、ごみの持ち帰りマナー等の発信や地域美化推進の取組を強化

区市町村や事業者等と連携した環境美化の推進体制を構築し、クリーンアップアクションを展開

施策の方向性 — “環境”と“観光”の連携により、多様な主体の共感・協働を促進 —

「ごみは持ち帰る」の理解促進を基本に

みんなで綺麗にするムーブメントを醸成

- ① ポイ捨て防止の理解と実践を促す機運醸成に向けた**広報**を展開
- ② 地域関係者と連携した**街の清掃・美化の推進**を支援

区市町村・関連団体

区市町村

②街の美化推進



③ポイ捨て監視



行動変容を促し清潔な利用環境の実現と持続可能な観光を推進

- ③ ポイ捨て予防やリサイクルステーション設置補助等の取組を後押し
- ④ 混雑緩和やごみ対策等、地域の生活と調和した観光をサポート
- ⑤ 宿泊施設等と連携した持ち帰りアイテム配布を通じ、旅行者へマナー啓発
- ⑥ 交通結節点(ターミナル・駅ビル等)や公共施設のリサイクルステーション整備支援

区市町村

区市町村

宿泊施設等

区市町村・交通事業者

④混雑緩和



⑤宿泊施設連携



⑥リサイクルステーション支援



SmaGO



Reebo

都内
全域

観光
地等

区市町村・事業者・団体等と連携した環境美化の推進

東京の環境美化対策や普及啓発等を進めるため、**T O K Y Oクリーンアップ推進協議会**を設置し、**公共部門・事業者・団体**等の皆様との**連携**のもと、様々な**クリーンアップアクション**を展開

本日時点のパートナーの皆様（敬称略）

公共パートナー

- 都内区市町村
- 公益財団法人 東京都環境公社
- 公益財団法人 東京都観光財団
- 山のふるさと村
- 海のふるさと村
- 奥多摩都民の森
- 奥多摩ビジターセンター
- 小笠原ビジターセンター

団体パートナー

- 一般社団法人 関東鉄道協会
- 東京都ホテル旅館生活衛生同業組合
- 一般社団法人 日本ホテル協会 東京支部
- 一般社団法人 全日本ホテル連盟 関東支部
- 一般社団法人 日本旅館協会 東京都支部
- 一般社団法人 全国清涼飲料連合会
- 公益社団法人 食品容器環境美化協会
- NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム
- NPO法人グリーンバード
- 一般財団法人 日本財団スポGOMI連盟

パートナー
随時募集中です！

民間パートナー

- 東日本旅客鉄道株式会社
- 新宿高速バスターミナル株式会社
- 日本空港ビルデング株式会社
- 東海汽船株式会社
- すみだ水族館

パートナーの皆様の主なアクション事例① — 区部編 —

千代田区は
別途ご発表

多くの人々が来訪する繁華街を抱え、ポイ捨て対応等に苦慮しているエリアを中心に、地域の事情に応じた多様な対策を強化する動きが加速

新宿区

- 条例改正でポイ捨て禁止対象*を拡充し、周知・啓発活動等を強化

禁止対象

飲料の缶・瓶その他の容器、たばこの吸い殻、ガムや紙くず

追加

食料の容器等

弁当、菓子、カップ麺その他の食料を収納する容器
ストロー、割りばし、串等飲食に用いる用具

- 新宿・新大久保の混雑緩和・美化対策を強化



新大久保混雑対策

渋谷区

- 条例改正でポイ捨て対策を強化し、ポイ捨て者への過料・店舗等へのごみ箱設置義務化のほか、渋谷駅周辺にスマートごみ箱を設置予定

条例

特定店舗へのごみ箱設置(特定地域)
ポイ捨て者に過料・自販機への回収容器設置(全域)

- 多くの来街者が訪れるハロウィンや年末年始において、混雑・美化対策を推進



台東区

- 自主的に活動を行う「大江戸清掃隊」と連携し、地域美化や清掃イベントを推進
- 観光客参加型のマナークイズやごみ拾い
- 来街者の関心をひきやすい服装で上野・浅草を巡回し、ポイ捨て防止啓発とポイ捨てごみの回収をするカートを活用開始予定



大江戸清掃隊



マナークイズ

江戸川区

- 環境をよくする星くず(ごみ)拾い大会や地域・企業等と連携した美化活動を推進
- 気軽に清掃活動を行える環境整備に向け、清掃用具と回収ごみを収納可能な「ちょこ美化BOX」をJR小岩駅前に設置
- AI搭載トングを活用した清掃活動及びポイ捨てごみのデータ分析



ちょこ美化BOX



AI等搭載トング

これらに加え、各自治体が地域住民等と連携した美化活動・マナー啓発等を推進

パートナーの皆様の主なアクション事例② — 多摩・島しょ編 —

奥多摩町は
別途ご発表

自然地を抱えるエリアや住宅街を中心に、地域特性を踏まえた自然環境保全の取組や地域団体等と連携した美化対策が推進

八王子市(高尾山)

- ごみ持ち帰り運動発祥の高尾山で、利用ルールを策定し地域・行政連携の啓発等推進

「ごみ持ち帰り運動」のPR・美化活動

- ・ 高尾ビジターセンターによる情報発信
- ・ 山道中の多言語看板掲示
- ・ HPで「高尾山の利用ルール」の紹介
- ・ ボランティア等による清掃活動



青梅市

- バーベキュー客の多い釜の淵公園河川敷等において、地域と連携した清掃活動やドローンを使用したマナー啓発を実施
- 地域と連携し多摩川流域を一斉に清掃し、ごみの持ち帰りや川の美化を呼びかけ



稲城市

- 環境美化市民運動・多摩川清掃・三沢川清掃の活動を地域と連携し長年にわたり実施
- ポイ捨て禁止等のポスターを市民から募集し、最優秀作品を市内やリサイクルカレンダーに掲示



小笠原諸島

- 海ごみゼロアクションの一環として、小笠原ビジターセンターを中心とした関係主体の連携のもと、父島・母島の海岸クリーンアップイベントを開催
- カヤックツアー事業者と連携した海岸清掃活動も実施



これらに加え、各自治体が地域住民等と連携した美化活動・マナー啓発等を推進

パートナーの皆様の主なアクション事例③ — 事業者・団体編 —

ＴＯＫＹＯクリーンアップアクションにご賛同いただいた幅広い業界・関係主体の皆様による、清潔で魅力ある東京の実現に資する多様な取組が推進

交通業界

- **J R東日本**は、廃棄物の分別と資源化推進に向けて、従来の駅ゴミ箱より分別の細分化と視認性向上等の工夫を行った「**リサイクルステーション**」を首都圏エリアにて設置拡大
- **バスタ新宿**は、都と連携しターミナル待合所における**観光客向け広報啓発**を実施中。今後、**羽田空港**等でも広報展開を予定



飲料業界

- (一社) **全国清涼飲料連合会**は、異物削減効果のある**自販機横新機能リサイクルボックス**を開発。異物混入防止ステッカー含め展開中
- (公社) **食品容器環境美化協会**は、行政と市民の協働によるまち美化手法である「**アダプト・プログラム**」の促進や**環境学習支援**、**散乱防止啓発**等を展開



宿泊業界

- **東急ホテルズ&リゾーツ**は、**アメニティ使用量の削減**に御協力頂き**プラスチックごみの削減**等を図ると共に**森づくり活動**への寄付を行う「**グリーンコイン制度**」を展開
- **京王プラザホテル**は、選別で規格外となった**バナナ**を活用した**アイス**や**日本酒造り**でできる**酒粕**を無駄なく使った**パン**を販売



NPO等

- **荒川クリーンエイド・フォーラム**や**グリーンバード**など、様々なNPO法人等が**地域の清掃美化活動**と**美化意識の醸成**を下支え
- (一財) **日本財団スポGOMI連盟**が推進する**スポーツごみ拾い**も取組の輪が拡大。本年6月には**国際ロータリークラブ第2750地区**が**国内最大規模のスポGOMI大会**を都内開催



今年度の広報スケジュール — 広報展開のロゴ —

- ✓ 本日の協議会を皮切りに、**区市町村や事業者等と連携**し都内各地で**美化プロモーション**を展開
- ✓ 年間を通じたPRに加え、**夏・冬に重点広報期間**を設けイベント・キャンペーンを実施

キャッチ
フレーズ

KEEP TOKYO CLEAN

(東京をきれいに)

ロゴ※



キ-プ ト-キョ- クリ-ン

※一人ひとりのアクションがきれいな東京につながるというメッセージを込め作成

7/30 (本日)

8月下旬～10月頃

10月～12月

1～2月頃

協議会

夏の重点広報期間
(区部・多摩エリアでイベント)

夏の持ち帰りキャンペーン
(都内宿泊施設と連携)

都内各所の集客施設・大規模
イベントとのタイアップ期間

冬の重点広報期間
(区部エリアでイベント)

冬の持ち帰りキャンペーン
(都内宿泊施設と連携)

概要等は
次頁！

サイト・WEB・動画・ポスター等を活用した啓発、インフルエンサー等による国内外への発信

パートナーの皆様と連携したPR展開（区市町村・交通・宿泊・飲料・NPO等）

夏の重点広報概要

✓ 8月下旬～10月頃に区部・多摩各エリアで様々なイベントを開催（詳細は順次公表予定）

区部

— 新宿・渋谷等 —

来街者の多い
都市回遊が高密度なエリア

オープニングイベント開催

- ステージイベント
- 体験コンテンツ
- ワークショップなど



8/22(土)
表参道ヒルズ



夏のイベント開催候補

新宿・渋谷等の
街中賑わいエリア



※写真はイメージ



多摩地域

— 奥多摩・青梅等 —

豊かな自然に惹かれ
多くの人を訪れるエリア

夏のイベント開催候補

奥多摩・青梅等の
豊かな自然環境エリア



※写真は
イメージ

啓発アイテム

KEEP TOKYO CLEAN FUROSHIKI

【配布場所(夏の期間中)】

- ・都内の協力宿泊施設・各種イベント
- ・観光情報センター等(通年配布)



世界に先駆けた日本独自のエコバッグ“風呂敷”を体験して
みんなで一緒にクリーンな街・東京を未来につなごう！

いろんな場面で使ってみてね！

- ✓ お店で買ったものを包み、繰り返し使ってエコ体験しよう
- ✓ 旅行中のごみは、ポイ捨てせず持ち帰り、きちんと捨てよう
- ✓ 日本の伝統・知恵である“風呂敷”で環境について考えてみよう

